

令和 7年度予算見積調書

課室名：管財課
担当名：設備担当
内線：2596

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P24	県有施設エコオフィス化改修事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理営繕事業費	
事業期間	平成17年度～	根拠法令	なし			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	9
						分野施策	1006 地球環境に優しい社会づくり	SDGsターゲット	9-1
1 事業の概要 老朽化した県有施設の設備改修の際に、機能の復旧に合わせて省エネルギー性の高い機器の導入を図る。 ア エコオフィス化改修 649,528千円 イ エコトイレ改修 99,348千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア エコオフィス化改修 649,528千円 約20年が経過し老朽化した空調設備の機能復旧に合わせて、省エネルギー性の高い設備に改修を行う。 イ エコトイレ改修 99,348千円 トイレ全体を改修し、洋式化、節水器具の採用、照明のLED化、床の乾式化等を実施することで、利便性の向上と衛生環境の改善を行う。 (2) 事業計画 ア エコオフィス化改修 (空調設備改修) 工事 飯能合同庁舎ほか5施設 設計 朝霞地方庁舎ほか4施設 イ エコトイレ改修 工事 東松山保健所ほか2施設 設計 八潮新都市建設事務所ほか2施設 (3) 事業効果(工事实施箇所) 【活動指標(アウトプット)】空調設備の更新6施設、トイレ改修3施設 【活動成果(アウトカム)】光熱水費1,898千円/年の削減、CO2排出量40t/年の削減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(区分)包括算定経費 (細目)総務費(細節)財産管理費(積算内容)公有財産の管理、営繕									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費 9,500千円×0.5人=4,750千円 (2) 組織の新設 なし (3) 改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		寄 附 金	県 債						
決定額	748,876	1,000	747,000					876	△470,314
前年額	1,219,190		1,218,000					1,190	

事業内訳書

事業名	県有施設エコオフィス化改修事業費		
単位事業名	エコオフィス化改修	予算額	649,528千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
寄附金・ 総務管理費寄附金	1,000	1,000	地方創生応援税制寄附金
県債・ 総務債	648,000	△260,000	県有施設整備事業債
一般財源	528	409	
合計	649,528	△258,591	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	825	△205	現地での打合せ、工事監理等
需用費	194	△177	消耗品費等
役務費	24	△36	通信運搬費等
委託料	101,277	39,836	設計業務委託

単位事業名	エコオフィス化改修	予算額	649,528千円
-------	-----------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	547,208	△298,009	飯能合同庁舎（飯能市）ほか5施設
合計	649,528	△258,591	

単位事業名	エコトイレ改修	予算額	99,348千円
-------	---------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・総務債	99,000	△211,000	県有施設整備事業債
一般財源	348	△723	
合計	99,348	△211,723	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	444	46	現地での打合せ、工事監理等

単位事業名	エコトイレ改修	予算額	99,348千円
-------	---------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	99	△54	消耗品費等
役務費	12	△12	通信運搬費等
委託料	12,533	△3,285	設計業務委託
工事請負費	86,260	△208,418	東松山保健所（東松山市）ほか2施設
合計	99,348	△211,723	